

# 令和4年度 シラバス

国語

科目（現代文B）

単位数	2 単位	学科・学年・学級	普通科 2 年 A～H 組
教科書（出版社）	高等学校 改訂版 現代文 B (第一学習社)	副教材（出版社）	書いてマスター常用漢字（文英堂） 新総合 図説国語（東京書籍）

## 1 学習の到達目標

- ・ 作品を鑑賞し、自己の感性を磨く。
- ・ 文章や発表によって自分の意見や考え方を創造的な学習活動をさせる。

## 2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
1 学 期	4	「自明性の畏からの解放」 見田宗介	評論(一)	・ 評論文の文体・構成・展開を整理する。 ・ 筆者の主張を的確に読み取らせる。	定期考査（2回） および授業時の小テスト、レポート提出、授業への取り組み方など総合的に判断する。
	5	「山月記」 中島敦	小説(一)	・ 作品の独自性を味わう。 ・ 漢文調の言い回し、表現を正確に理解する。 ・ 主人公の心情と意識の流れを読み取る。	
	6	「わたしが一番きれいだったとき」 茨木のり子	詩	・ 作品にこめられた作者の心情や主題がどのような表現で効果的に表れているかを鑑賞する。	
	7	「永訣の朝」 宮沢賢治			
2 学 期	9	「手の変幻」 清岡卓行	評論(二)	・ 正確に文章の語句や表現を理解する。 ・ 筆者の論理的な主張を把握する。	定期考査（2回） および授業時の小テスト、レポート提出、授業への取り組み方など総合的に判断する。
	10	「こころ」 夏目漱石	小説(二)	・ 作者の業績や文学的位置を整理する。 ・ 長い文学作品に対してじっくりと臨む姿勢を養う。	
	11			・ 主人公の心理の流れを告白の中から読み取る。	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
2 学 期	12	「働かないアリに 意義がある」 長谷川英祐	評論(四)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの評論鑑賞を手立てとして速読と要旨のまとめ方の訓練をする。</li> <li>・筆者の主張に対して自分の考えをまとめる。</li> </ul>	
			評論(三)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「連帯」という言葉の、西洋・日本での使われ方を比較し理解する。</li> <li>・筆者の「連帯」という言葉の意味を理解する。</li> </ul>	
3 学 期	1	「連帯という言葉 の意味」 内山節	評論(五)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会における科学の役割と意義について筆者の主張をまとめる。</li> <li>・身の回りにある事例や問題を取りあげ、筆者の主張とどのように関連しているかを考察する。</li> </ul>	定期考査(1回) および授業時の小テスト、レポート提出、授業への取り組み方など総合的に判断する。
	2				
	3				
		「トランス ・サイエンスの 時代」 村上陽一郎			

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	進んで自分の意見や考えが表現でき、言葉に関心を持ち、適切に使ったり読書しようとしているか。分からないことや興味のあることについて進んで調べようとしているか。
話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして筋道を立てて話すことができているか。相手のことを考えて分かり易く話すことができているか。相手の話を的確に聞き取って要旨をとらえることができているか。
書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりしながら筋道立てて適切に文章を書くことができているか。相手や目的に応じた適切な文章表現ができているか。
読む能力	目的に応じて様々な文章を的確に読み取ることができているか。
知識・理解	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解して、知識を身につけているか。

### 4 評価の方法

「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「知識・理解」の5観点から評価基準に従い、総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ(確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

すべての学習の基本は現代文です。現代文への取り組みをおろそかにしている限り、他教科の成績向上は望めないでしょう。勉強方法に一番戸惑う科目ですが、一番難解な学習活動を行っているという意識を持って、まず作品に、文章に根気強く取り組む姿勢を養ってください。